



◆ Ff-I01s04_AB II KO_50 細胞情報（日本人アレル頻度 1 位^(※1)HLA ホモドナー由来 HLA 編集^(※2) iPS 細胞）

クローン名	Ff-I01s04_AB II KO_50	細胞種	ヒト iPS 細胞
由来細胞	ヒト末梢血	人種	日本人
継代数	35	性別	男性
ラベル名	24AA51	製造年月日	2024 年 5 月 28 日
培地	StemFit AK03N	細胞培養基質	iMatrix-511
培養方法	StemFit(AK03N)と iMatrix-511 によるフィーダーフリー法		
ゲノム編集方法	CRISPR-Cas9 ^(※2)		
提供申込方法	本細胞の使用をご希望の際は、下記サイトをご確認下さい； https://www.cira-foundation.or.jp/j/our-service-ja/stock.html		

(※1) Reference; Okita, et al., Nat Methods. 2011 8(5): 409-412

(※2) Reference; Huaigeng Xu, et al. Targeted Disruption of HLA Genes via CRISPR-Cas9 Generates iPSCs with Enhanced Immune Compatibility. Cell Stem Cell. 2019 Apr 4;24(4):566-578.

For Research Use Only

試験結果

試験項目	試験方法	結果
無菌試験	バクテアラート法	陰性
マイコプラズマ否定試験	PCR 法	陰性
エンドトキシン試験 ^(※3)	カイネティック比濁法	<0.017 EU/mL
形態	顕微鏡観察	ヒト ES 細胞様
染色体検査	G バンド分析	46,XY[20]
STR 解析 ^(※3)	PCR・キャピラリー電気泳動法	元株と一致
SNV/Indel ^{(※3) (※4)}	WGS	KO 領域以外に、COSMIC census 及び shibata list ^(※6) に該当するアミノ酸変化を有する SNV/Indel は検出されず
CNV 解析 ^(※3)	WGS	KO 領域以外に、COSMIC census 及び shibata list ^(※6) に該当する変異は検出されず
HLA 領域の解析 ^(※3)	サンガーシーケンス	HLA-A/B, CIITA 遺伝子上にゲノム編集による変異が導入されている
HLA-A/C の発現解析 ^(※3)	フローサイトメトリー	HLA-A 陰性率=100 % HLA-C 陽性率=99.98 %
心筋分化能評価 ^(※3)	「Funakoshi et al., 2016, Sci Rep.」を参考	TnT 陽性率=60.58 %
未分化マーカー発現	フローサイトメトリー	96.1 % (TRA-A-60), 99.7 % (SSEA4), 99.8 % (TRA-2-49), 99.8 % (Oct3/4)

生細胞数（解凍後）	セルカウンター ^(※6) にて計測	1.51×10^5 cells（生細胞率 93.2 %）
増殖細胞数（解凍後）	6 日間の培養後、細胞数をセルカウンター ^(※6) にて計測	20.86×10^5 cells（播種数： 0.65×10^5 cells）

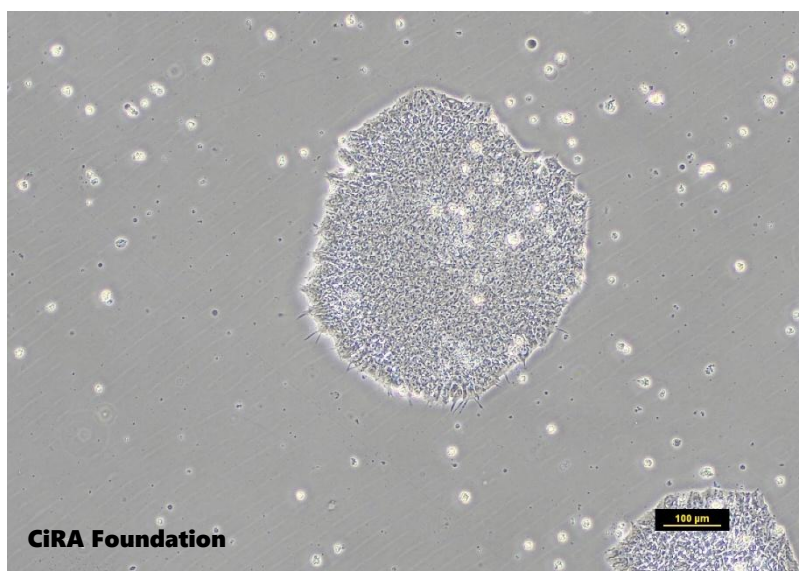
（※3）使用原料である拡大培養前の株(21B81、P33)の試験結果を記載

（※4）SNV/Indel; Single nucleotide variants /Insertion Deletion

（※5）「平成 25 年 8 月 20 日付け PMDA 科学委員会『iPS 細胞等をもとに製造される細胞組織加工製品の造腫瘍性に関する議論のまとめ』」参照

（※6）NucleoCounter[®] NC-200

■細胞形態



ご不明な点はお問い合わせ下さい

(ips-request@cira-foundation.or.jp)



当 HP 記載の内容について、無断転載はお控えください